

化学療法の副作用

今回は自宅で気をつけて頂きたい化学療法の副作用について紹介したいと思います。

発熱

抗がん剤の治療を行うと、白血球、赤血球、血小板などに影響がでます。 外敵から守ってくれる白血球が減ることにより抵抗力が落ちてしまいます。 とても風邪などをひきやすい状態になっています。外出から帰ったあとは しっかりうがい・手洗いをしましょう。



また、抗がん剤の治療中に高熱が出たときにはすぐに病院に連絡をして下さい。

便秘&下痢

抗がん剤の投与を行うと腸への刺激が起こることがあります。 その結果、ひどい下痢や便秘、腹痛が出ることがあります。 下痢や便秘がひどいときには我慢されずにご連絡下さい。



吐き気&食事

抗がん剤の種類にもよりますが、吐き気の症状がでる事があります。

吐き気は我慢せずに主治医へご相談下さい。食事は、喉越し、消化の良いものを食べましょう。

治療中は生ものを控えた方が良いこともあります。



抗がん剤の副作用には個人差があります。 ご不明な点や心配な事などありましたらお問い合わせ下さい。 外来化学療法室

